**（様式１）**

**エ コ イ ベ ン ト 計 画 書**

平成 年 月 日

|  |  |
| --- | --- |
| **イ ベ ント名**  | （新規・継続） （主催・共催） |
| **実 施 期 間** | 平成 年 月 日～平成 年 月 日（ 日間） |
| **開 催 場 所** | 市町村名（ ）／施設名（ ） |
| **参 加 者 数** | 目標参加者数（ 名） |
| **環境配慮項目** | **取 組 み 内 容** |
|  |  | ○会場にごみ収集場所を設置し、会場のある市町村のルールに従い、分別収集を徹底する。 |
|  |  | ○参加者によるごみの持ち帰りを呼びかける。 |
|  | **共 通** | ○記念品等の配布物は簡易包装を実施する。□ごみ収集場所に係員を配置し、来場者等に対して適切なごみの分別指導を行う。 |
|  |  | □開催前後に会場及び周辺歩道等のごみを拾う。 |
|  |  | その他（ ） |
| **（１） 廃棄物 の削減** | **昼食****・ 模擬店** | ○昼食等に使用した割り箸は回収し、再資源化する。□飲食物の提供時にはリユース食器を利用する。□近隣で給湯や排水の設備が整う会場では、茶碗等の再利用ができる食器を使用する。□発生した生ごみは、堆肥化等を行うリサイクル事業者に処理を依頼し、再資源化する。 その他（ ） |
|  | ○チラシ、プログラム等の印刷物は精査し、作成部数を削減する。 |
|  |  | ○印刷物が余った場合は、主催者が持ち帰り、再資源化する。 |
|  | **展示物****・ 看板等** | ○電子情報を活用した PR を積極的に行う。□看板の枠等は、再利用可能なものを使用する。□複数イベントで共同して、PR ポスターを作成する。□プロジェクター等を活用し、配布資料を削減する。 |
|  |  | □仮設物や会場装飾、誘導看板等は、別イベント等で再利用する。 |
|  |  | その他（ ） |
|  |  | ○来場者に公共交通機関、シャトルバス等の利用を呼びかける。 |
|  |  | ○出演者及びスタッフ、関係者の移動の際は、公共交通機関の利用や乗り合わせに努める。 |
| **（２）** **来場者の自 家用車利用 削減** | **共 通** | ○シャトルバスを運行した場合は、アイドリングストップを行う。□公共交通機関を利用し易いなど、開催場所に配慮する。□シャトルバスを運行する。□会場間の循環バスを運行する。□自家用車での来場者に対してアイドリングストップを呼びかける。 |
|  |  | □近距離会場間はレンタルサイクルを提供する。 |
|  |  | その他（ ） |
|  |  | ○照明、冷暖房は、状況に応じて調節する。 |
|  |  | ○音響機器の使用にあたっては、過大な音量とならないよう考慮する。 |
| **（３）** **省エネ****・****小資源** | **共 通** | ○使用物品等は｢鳥取県グリーン購入調達方針｣の判断基準・配慮事項をもとに調達する。○チラシ、プログラム等の印刷物は｢鳥取県グリーン購入調達方針｣の判断基準・配慮事項 をもとに作成する。□チラシ、プログラム等の印刷物はエコインクを使用する。その他（ ） |
|  | **広報・** | □低公害車を使用する。 |
|  | **先導者** | その他（ ） |
|  |  | ○ポスター、チラシ等に環境配慮への取組みを明記する。 |
|  |  | その他（ ） |
| **（４）** |  | □会場内で実施している環境配慮活動を来場者に説明する。 |
| **環境** | **共 通** | □委託業務の仕様書に環境配慮項目を明記するとともに、委託業者や出展業者へ環境配慮 |
| **啓発** |  | の趣旨や内容を十分に説明して協力を依頼する。 |
|  |  | □実施計画、運営マニュアル等において、環境配慮項目を明記する。 |
|  |  | その他（ ） |
| **実 施 主 体** |  |
| **担 当** | **者** |  |